



神戸市室内管弦楽団
Kobe City Chamber Orchestra



神戸市室内管弦楽団
第155回定期演奏会

秋のシンフォニー

第1回シヨパン国際ピアノコンクール第2位

《フォルテピアノ》
川口成彦

©Fumitaka Saito



使用楽器：
1820年製グレーバー
Johann Georg Gröber
(Innsbruck 1820)

《指揮》
鈴木秀美



©K.Miura



2022 10.1 (土) 15:00開演 (14:15開場) [全席指定] S席 4,000円 A席 2,000円 U25 (25歳以下) 1,000円

神戸文化ホール大ホール

神戸文化ホール
友の会先行
6/10(金)

一般発売：6/17(金)

チケット販売場所

- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349
- 神戸文化ホールオンラインチケット <https://www.kobe-bunka.jp/hall/>
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:54314]
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:217-992]
- 神戸国際会館プレイガイド 078-230-3300



お問い合わせ

(公財)神戸市民文化振興財団 078-361-7241
<https://www.kobe-ensou.jp>

主催：(公財)神戸市民文化振興財団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

※U25チケットのお客様は、入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。※やむを得ず出演者を変更する場合があります。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

KCCO(神戸市室内管弦楽団)の第155回は川口成彦氏を招いてピアノ協奏曲をお届けします。彼が使うのは、ショパンと同時期の19世紀に作られた楽器です。ショパンを愛する人は多く、楽器の選択には賛否両論あることでしょう。しかしピアノは、各時代の夢を追って最も激しく変わってきた楽器ですので、その特色・性能は時によって大きく異なり、また後の時代がベターを意味するとは限りません。楽器の選択は、人間が何を求め何を捨ててきたのかと私達に考えさせてくれます。皆様が持つ名曲のイメージに新しい側面を加えられるものと確信しております。併せて、滅多に演奏されないモーツァルトと色彩感溢れるメンデルスゾーンもお楽しみ下さい。大倉山でお待ちしております。

鈴木秀美



【指揮】 鈴木秀美

Kidemi Suzuki

神戸生まれ。チェロ、指揮、執筆、録音ディレクター、後進の指導と活動は多岐にわたりサントリー音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞ほか多数を受賞。主要な古楽団でメンバーや首席奏者を務めた。2001年《オーケストラ・リベラ・クラシカ》を創立し、自身のレーベル《アルテ・デラルコ》からその録音や室内楽等をリリース中。国内外のオーケストラに

指揮者及びソリストとして客演。著書に「『古楽器』よ、さらば!」(音楽之友社)、「ガット・カフェ」[「無伴奏チェロ組曲」(東京書籍)、「通奏低音弾きの言葉では、」(アルテス・パブリッシング)などがある。現在は山形交響楽団首席客演指揮者、東京音楽大学チェロ科客員教授、東京藝術大学古楽科講師を務めている。楽遊会弦楽四重奏団メンバー。また、神戸市室内管弦楽団(設立当時は神戸室内合奏団)の創立メンバー(副指揮者・首席奏者)でもある。2021年4月より神戸市室内管弦楽団音楽監督に就任。



【フォルテピアノ】 川口成彦

Naruhiko Kawaguchi

1989年に岩手県盛岡市で生まれ、横浜で育つ。第1回ショパン国際ピアノコンクール第2位、ブルージュ国際古楽コンクール最高位。フィレンツェ五月音楽祭や「ショパンと彼のヨーロッパ」音楽祭(ワルシャワ)をはじめ欧州の音楽祭にも出演を重ねる。協奏曲では18世紀オーケストラ、Orkiestra Historycznaなどと共演。2018年にはロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団のメンバーと共に室内楽形式によるピアノ協奏曲のリサイタルをオランダにて開催。東京藝術大学/アムステルダム音楽院の古楽科修士課程修了。フォルテピアノを小倉貴久子、リチャード・エガーの各氏に師事。第46回日本ショパン協会賞受賞。第31回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。CDは「ゴヤの生きたスペインより」(MUSIS、レコード芸術/朝日新聞特選盤)などを発表している。

神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

1981年、神戸市が実力派の弦楽器奏者たちを集めて室内合奏団として設立。ゲルハルト・ボッセや岡山潔などを音楽監督に迎え、国内外の第一線で活躍する指揮者・ソリストとの共演を重ねる。2018年に管楽器群を加えて室内管弦楽団となった。2021年に鈴木秀美が音楽監督に就任し、古典派音楽を中心に質の高いアンサンブルの追求を続けている。神戸文化ホールを拠点に、定期演奏会、姉妹団体である神戸市混声合唱団との合同定期演奏会の他、地域へのクラシック音楽普及など、公共の楽団としての活動も精力的に行っている。

コンサートマスター：高木和弘

【ヴァイオリン】 西尾恵子 森岡 聡 井上隆平 黒江郁子 幸田聡子 谷口朋子 中山裕子 二橋洋子

萩原合敬 前川友紀 農頭奈緒 北條エレナ 大海佳之 谷本華子 佐藤一紀

【ヴィオラ】 亀井宏子 中島悦子 横井和美 他 【チェロ】 伝田正則 田中次郎 山本彩子 渡邊弾楽

【コントラバス】 長谷川順子 内藤謙一 他 【フルート】 清水信貴 長谷 瑞 【オーボエ】 岡山理絵 他 【クラリネット】 上田 希 松尾悠子

【ファゴット】 赤土仁菜 浜脇穂充 【ホルン】 根本めぐみ 他 【トランペット】 神代 修 下村伊都 【バストロンボーン】 笠野 望 【ティンパニ】 菅原 淳 ※2022年5月現在の情報



NEW! 2023年度 先駆け 定期会員 募集!

神戸市室内管弦楽団 第155回・第156回定期演奏会(神戸公演のみ)、合同定期演奏会の3公演がセット。
※S席のみ販売です。
ご入会いただくと2023年度定期会員の優先枠に入れます。

【販売期間】 6月17日(金)~9月30日(金)まで

【販売場所】 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 ※窓口・電話のみの受付です。

神戸市室内管弦楽団 2023年度先駆け定期会員 10,000円(全3公演)

・神戸市室内管弦楽団 定期演奏会2公演(第155回・第156回※神戸公演のみ)
・合同定期演奏会1公演

2022年度
プログラム



たいへんお得なU25チケット

25歳以下(小学生以上)のお客様は
1,000円で鑑賞できます。

※来場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要。

神戸のびのびシート

神戸市在住の小中学生を神戸市室内管弦楽団のコンサートに無料招待! 当団公式サイト「神戸のびのびシート」専用ページからご応募ください。



公式YouTubeチャンネル

公演前に
レクチャー動画公開▶



神戸市室内管弦楽団
facebook



神戸市室内管弦楽団
Twitter



神戸市室内管弦楽団
Instagram



新型コロナウイルス感染予防対策に関するお願い

- 発熱・倦怠感、せき、のどの痛み等、体調に不安を感じられた方はご来場をお控えください。●ご来場時は、必ずマスクの着用をお願いします。●入場時の混雑緩和のため、開場時間を早める場合があります。●入場時には体温測定を実施します。計測結果によっては、ご入場をお断りする場合があります。●会場入口にて手指の消毒をお願いします。●入退場時や休憩時間等は密集しないよう、社会的距離の確保にご協力をお願いします。●ロビー・客席では静かに過ごしてください。●スタッフはマスクを着用して対応いたします。●場内換気のため、通常より長めに途中休憩をとる場合があります。●出演者への面会、プレゼントはお控えください。



神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

- 神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分(新神戸駅より3駅7分)
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分
- JR「神戸駅」徒歩10分(大阪駅より新快速で30分)
- 神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分